

2.10. 浸水想定区域図の設定

前述の検討を踏まえ、浸水解析結果等を基に、最大の浸水区域及び浸水深を設定し、洪水浸水想定区域図の原案を作成する。

2.10.1. 浸水深の設定

各計算メッシュについて、氾濫想定地点毎の浸水計算結果による最大浸水位のうちで最も高い値をその計算メッシュの最大浸水位とする。計算メッシュの最大浸水位から 5m メッシュ地盤高を差し引いて各地盤高メッシュ毎の最大浸水深を求める。なお、地盤高が最大浸水位を上回る場合は、最大浸水深を 0 とする。

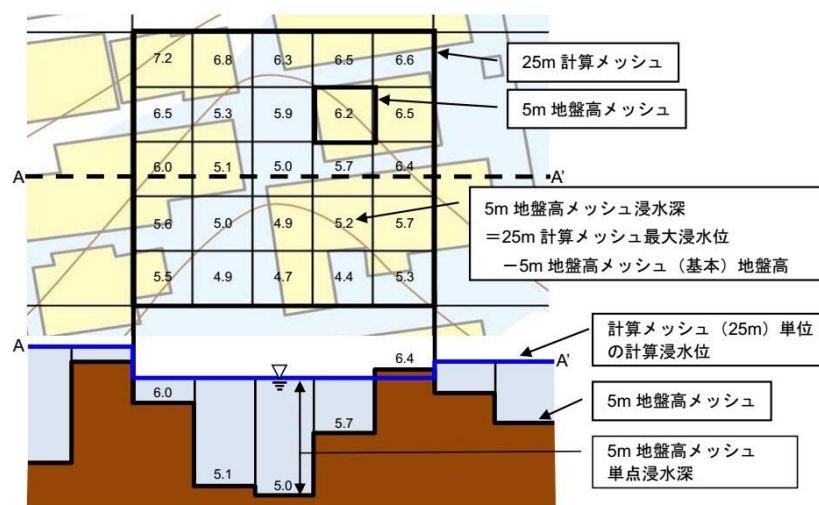


図 2.10-1 浸水深の設定例

2.10.2. 浸水深の表示

浸水深の表示については既に公表の迫間川浸水想定区域図と同様に「水害ハザードマップ作成の手引き/H28.4 国土交通省水管理・国土保全局」に示される浸水深の区分や色彩を基本とする。

(1) 浸水深のランク区分

浸水深等の閾値は、一般的な家屋の2階が水没する5m、2階床下に相当する3m、1階床高に相当する0.5mに加え、これを上回る浸水深を表現するため、10m、20mを用いることを標準とする。



図 2.10-2 浸水ランク (標準)

(2) 浸水深の描画方法

地盤高メッシュごとに求めた浸水深を地形図等に表現されている地形等と比較し、計算結果の妥当性を検証した上でメッシュごとの分類に従い彩色する。

なお、各浸水ランクの配色について、指定の参考として具体の RGB 値等の例を以下に示す。

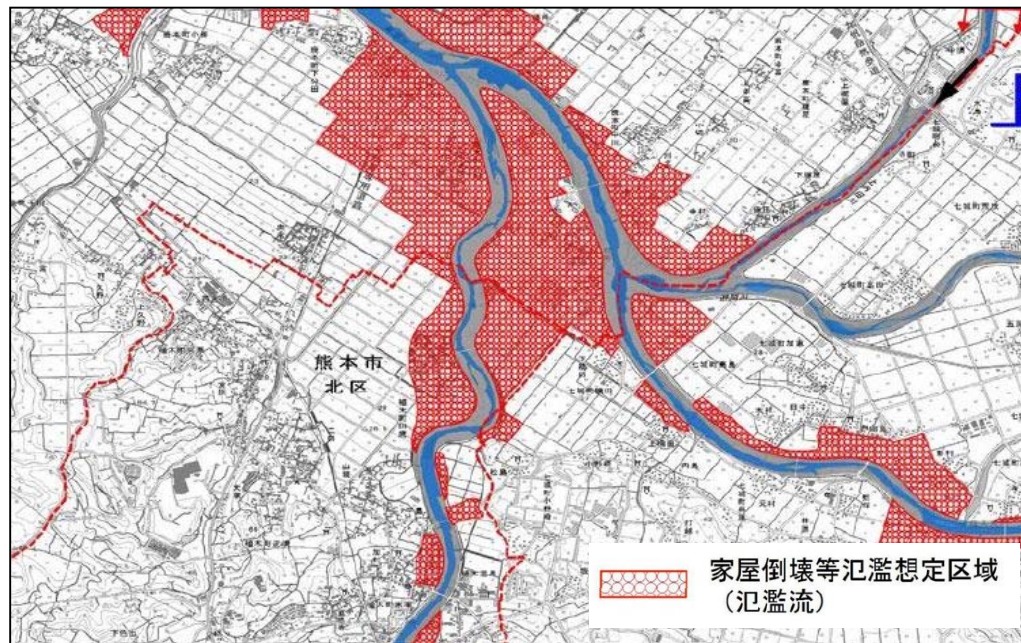
表 2.10-1 配色の参考値

浸水深等	RGB	RGB と α (透過率)	CMYK
20m ~	220,122,220	187,0,187,122	0,45,0,14
10m ~ 20m	242,133,201	228,0,142,135	0,45,17,5
5m ~ 10m	255,145,145	255,0,0,145	0,43,43,0
3m ~ 5m	255,183,183	255,13,13,179	0,28,28,0
1m ~ 3m	255,216,192	255,125,45,179	0,15,25,0
0.5m ~ 1m	248,225,166	236,169,0,166	0,9,33,3
0.3m ~ 0.5m	247,245,169	232,226,8,166	0,1,32,3
~ 0.3m	255,255,179	255,255,0,179	0,0,30,0

2.10.3. 家屋倒壊等氾濫想定区域

(1) 氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域

氾濫による家屋倒壊等氾濫想定区域の作成方法については既に公表の迫間川浸水想定区域図と同様にマニュアルに準拠し作成する。



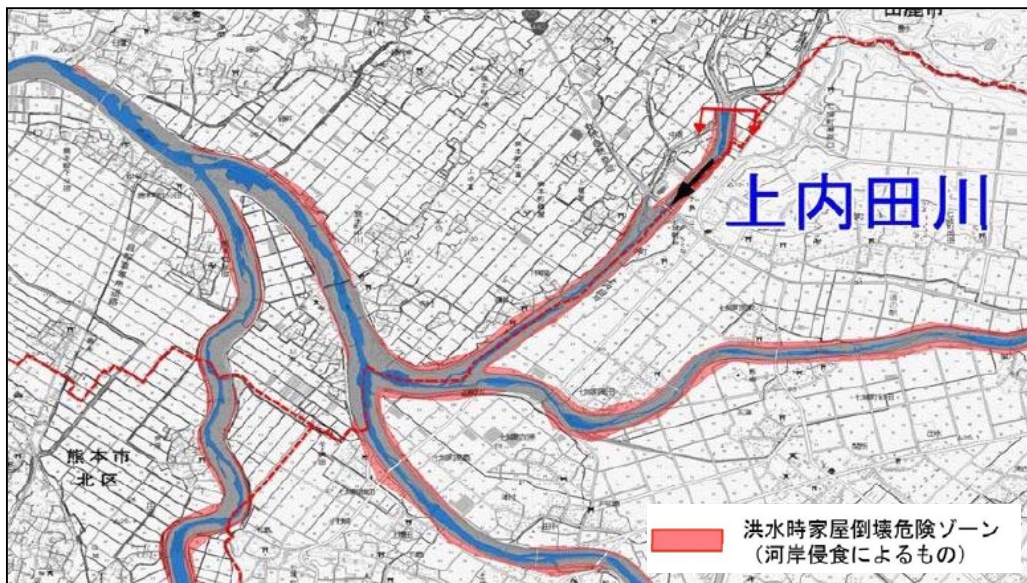
出典：菊池川水系洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸浸食））

図 2.10-3 氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域の描画

なお、本検討では氾濫流による家屋倒壊等氾濫想定区域は、対象となるエリアが発生しなかったため、凡例のみの表示とする。

(2) 河岸浸食による家屋倒壊等氾濫想定区域

河岸侵食による家屋倒壊等氾濫想定区域の作成方法は既に公表の迫間川浸水想定区域図と同様にマニュアルに準拠し作成する。



出典：菊池川水系洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食））

図 2.10-4 河岸侵食による家屋倒壊等氾濫想定区域の描画

2.10.4. 浸水継続時間の表示

浸水継続時間の表示は、既に公表の迫間川浸水想定区域図と同様にマニュアルに準拠し、以下の区分とする。

表 2.10-2 浸水継続時間の表示階級区分

階級	(参考) 配色例 (RGB 値)
12 時間	160, 210, 255
24 時間 (1 日間)	0, 65, 255
72 時間 (3 日間)	250, 245, 0
168 時間 (1 週間)	255, 153, 0
336 時間 (2 週間)	255, 40, 0
672 時間 (4 週間)	180, 0, 104

2.10.5. 洪水浸水想定区域図に使用する背景図の選定

マニュアルでは、洪水浸水想定区域図の背景地図は、地形に応じた判読ができる縮尺（概ね 1/10,000 縮尺程度で 1/2,500 縮尺相当の地形図の縮小編纂によるものが望ましい）とすることを基本としている。

本業務で作成する洪水浸水想定区域図の背景図は、基盤地図情報のデータを使用するものとする。

なお、対処範囲の基盤地図情報の精度は、1/25,000 程度である。背景図として使用する地図を以下に示す。



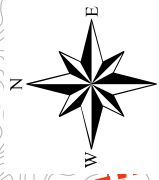
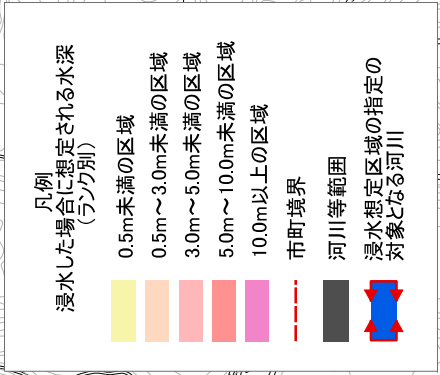
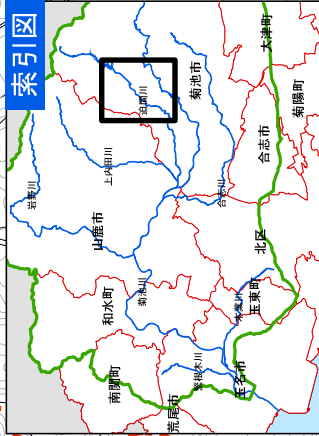
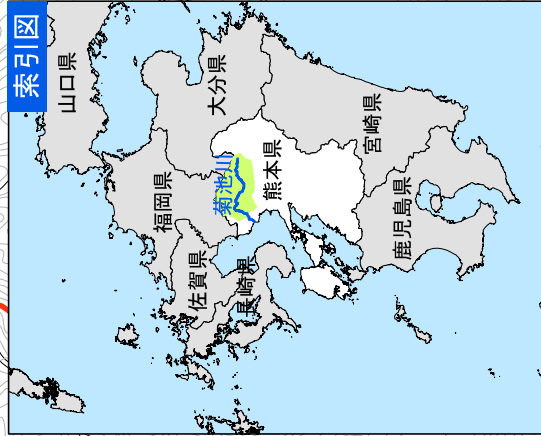
図 2.10-5 浸水想定区域図に使用する背景図

2.10.6. 浸水想定区域図の作成

下記の 5 枚について浸水想定区域図を作成した。浸水想定区域図を以降に示す。

- (1) 浸水想定区域図 (想定最大規模)
- (2) 浸水想定区域図 (計画規模)
- (3) 浸水想定区域図 (浸水継続時間)
- (4) 浸水想定区域図 (家屋倒壊等想定氾濫区域図 (河岸浸食))
- (5) 浸水想定区域図 (家屋倒壊等想定氾濫区域図 (氾濫流))

菊池川水系迫間川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



山鹿市

迫間川

菊池市

1. 説明文

(1)この図は、菊池川水系迫間川の竜門ダム下流泉管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

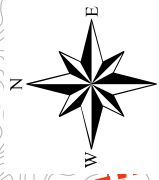
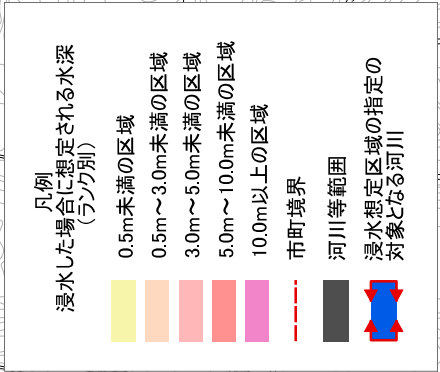
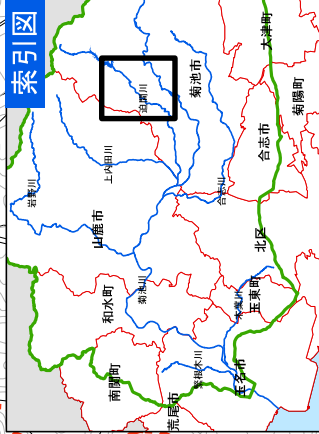
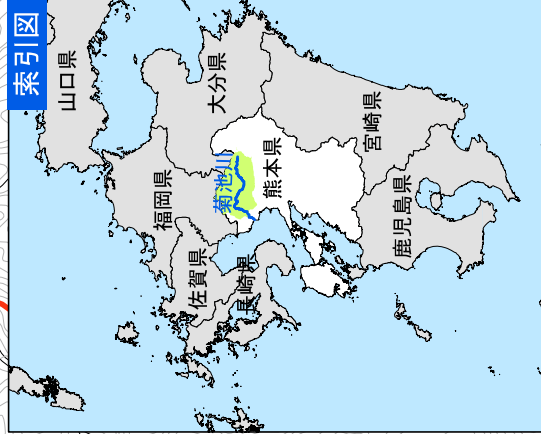
(2)この洪水浸水想定区域図は、指定時点の迫間川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により迫間川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1)作成主体	熊本県
(2)指定年月日	令和〇年〇月〇日
(3)告示番号	熊本県告示第〇号
(4)指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
(5)対象となる水位周知河川	・菊池川水系迫間川(実施区間)
(6)指定の前提となる降雨	左右岸：竜門ダム下流から熊本県菊池市豊間字前田71番地の市道橋までの菊池川流域の12時間総雨量545mm(基準地点玉名上流域)
(7)関係市町村	菊池市

菊池川水系迫間川洪水浸水想定区域図(計画規模)



山鹿市

迫間川

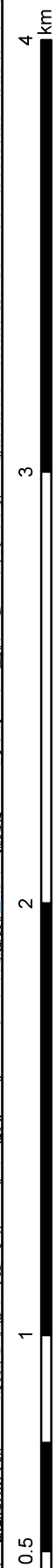
菊池市

1. 説明文

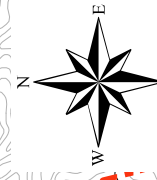
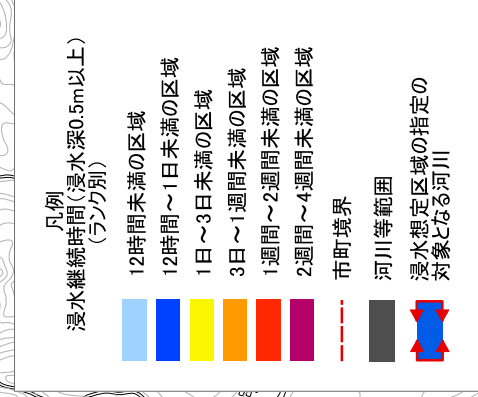
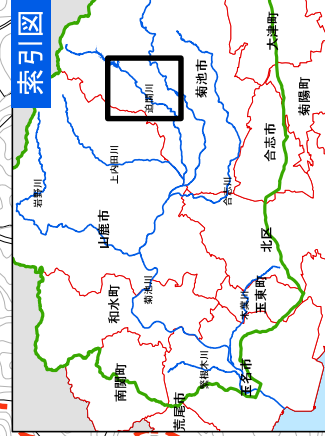
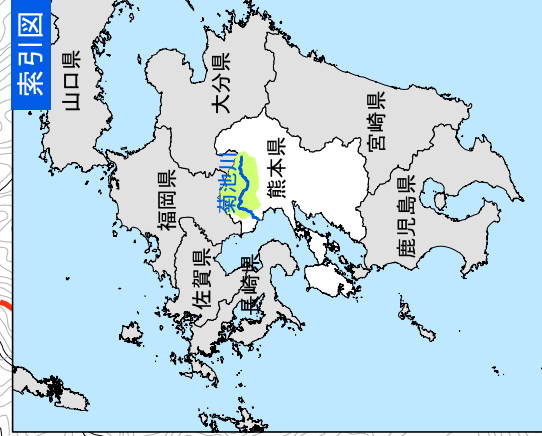
- (1)この図は、菊池川水系迫間川の竜門ダム下流県管理区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2)この洪水浸水想定区域図は、公表時点の迫間川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率 1/100（毎年、1 年間にその規模を越える洪水が発生する確率が 1/100（1.0%））の降雨に伴う洪水により迫間川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|
| (1)作成主体 | 熊本県 |
| (2)指定年月日 | 令和〇年〇月〇日 |
| (3)告示番号 | 熊本県告示第〇号 |
| (4)指定の根拠法令 | 水防法(昭和 24 年法律第 193 号)第 14 条第 1 項 |
| (5)対象となる水位周知河川 | ・菊池川水系迫間川（実施区間） |
| 左右岸：竜門ダム下流から熊本県菊池市豊間字前田 71 番地の市道橋まで | |
| (6)算出の前提となる降雨 | 菊池川流域の 12 時間総雨量 285mm（基準地点玉名上流域） |
| (7)関係市町村 | 菊池市 |



菊池川水系迫間川洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)



市縣山

追問川

菊池市

1. 説明文

(1)この図は、菊池川水系迫間川の竜門ダム下流県管理区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。

(2)この洪水浸水想定区域図は、公表時点の迫間川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により迫間川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

2. 基本事項等

(1)作成主体

(2)指定年月日 令和〇年〇月〇日

(3)告示番号

(4) 指定の根拠法令
水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項

(5)対象となる水位周知河川

・菊池川水系迫間川（実施区間）

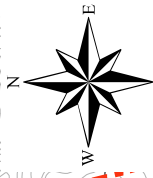
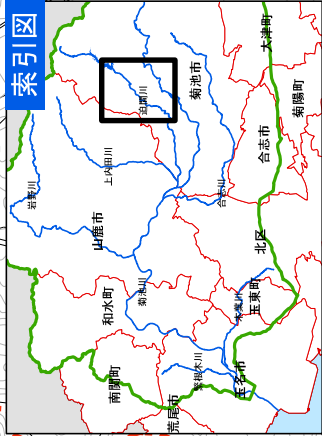
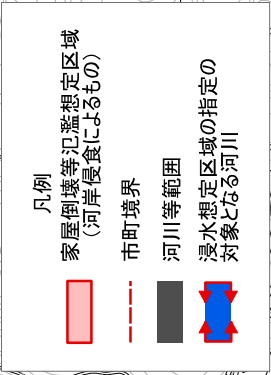
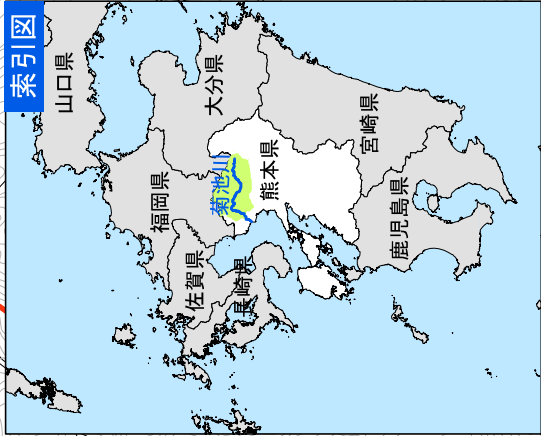
左右岸：竜門ダム下流から熊本県菊池市豊間字前田71番地の市道橋まで

(6)算出の前提となる降雨
菊池川流域の12時間総雨量545mm(基準地点玉名上流域)

(7) 関係市町村



菊池川水系迫間川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食))



山鹿市

迫間川

菊池市

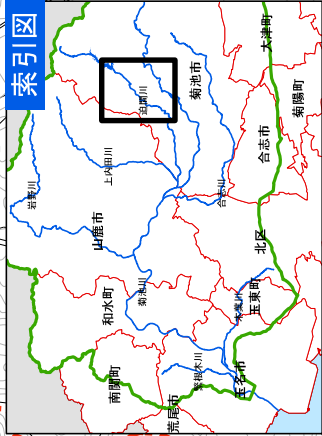
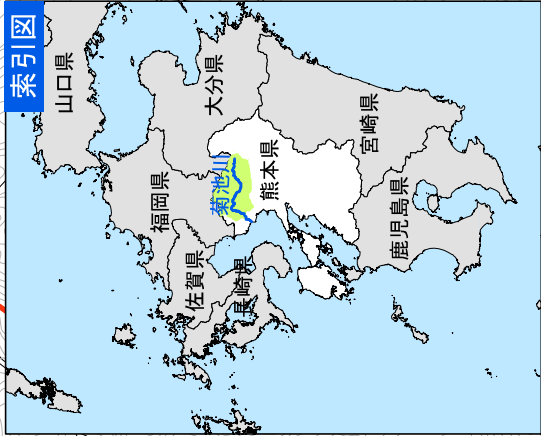
1. 説明文

- (1)この図は、菊池川水系迫間川の竜門ダム下流県管理区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2)この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の迫間川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により迫間川が氾濫した場合において予測したものです。
- (3)また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、迫間川の河岸が侵食された場合における、家屋の倒壊・流出等の危険性が想定される区域ですが、個々の家屋の構造・強度特性等の違いから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

2. 基本事項等

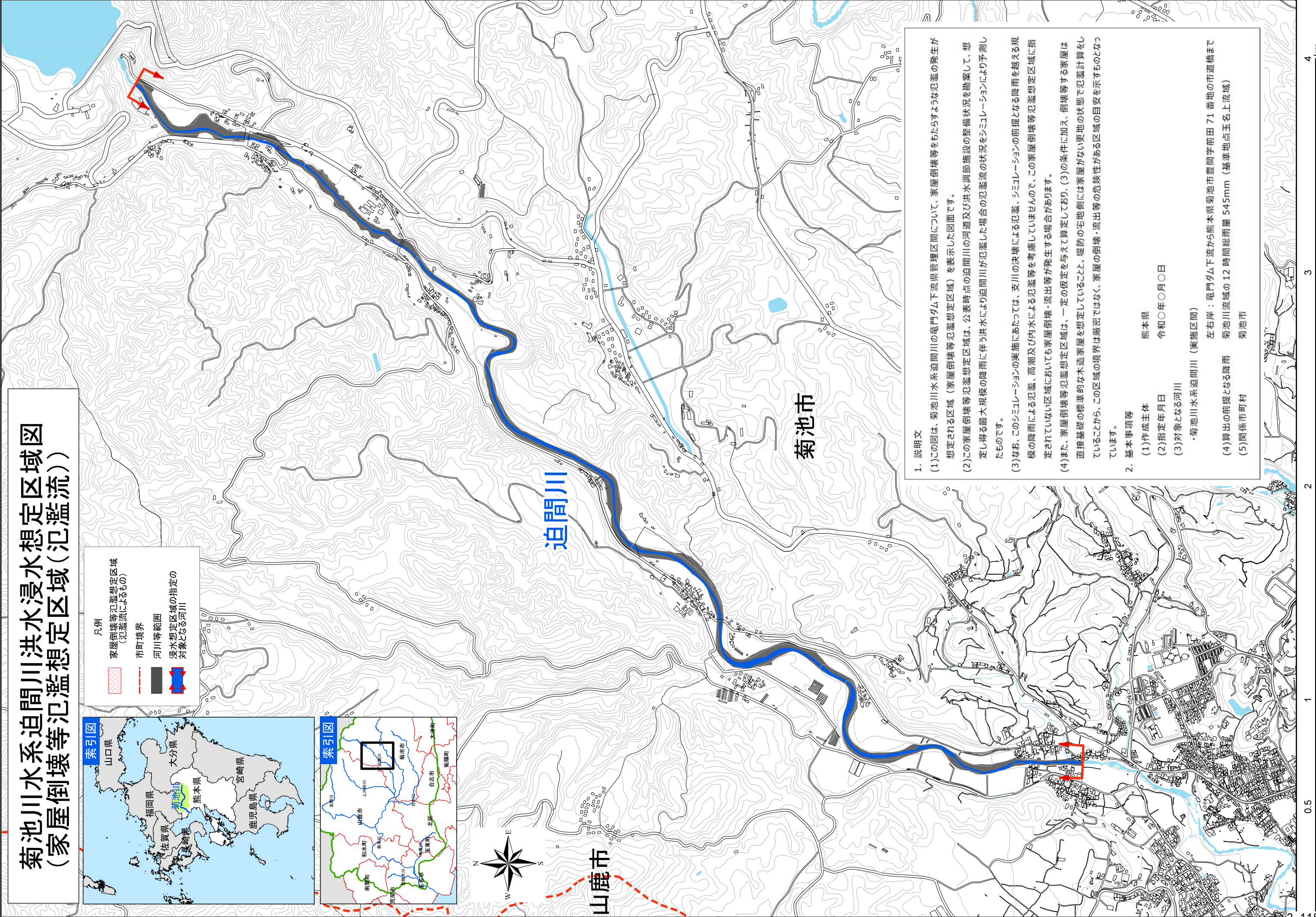
(1)作成主体	熊本県
(2)公表年月日	令和〇年〇月〇日
(3)対象となる河川	・菊池川水系迫間川（実施区間） 左右岸：竜門ダム下流から熊本県菊池市豊間字前田71番地の市道橋まで 菊池川流域の12時間総雨量545mm（基準地点五名上流域）
(4)算出の前提となる降雨	熊本県
(5)関係市町村	菊池市

菊池川水系迫間川洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域
(氾濫流によるもの)
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の
対象となる河川



1. 説明文

(1)この図は、菊池川水系迫間川の竜門ダム下流県管理区間について、家屋倒壊等をもちたすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2)この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の迫間川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により迫間川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4)また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していることと、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものとなっています。

2. 基本事項等

(1)作成主体	熊本県
(2)指定年月日	令和〇年〇月〇日
(3)対象となる河川	・菊池川水系迫間川（実施区間）
(4)算出の前提となる降雨	左右岸：竜門ダム下流から熊本県菊池市豊間字前田 71 番地の市道橋まで 菊池川流域の 12 時間総雨量 545mm（基準地点玉名上流域）
(5)関係市町村	菊池市